【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【公開番号】特開2001-93514(P2001-93514A)
【公開日】平成13年4月6日(2001.4.6)
【出願番号】特願平11-272797
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　4/04　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　4/02　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　4/58　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　10/40　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　4/04　Ａ
Ｈ０１Ｍ　4/02　Ｃ
Ｈ０１Ｍ　4/58
Ｈ０１Ｍ　10/40　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成18年9月21日(2006.9.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　活物質を備えた電極を製造する第1の工程と、電解液によって湿潤または膨潤する性質のあるポリマーを溶媒ａに溶解したポリマー溶液ａ′を前記電極に含ませる第２の工程と、溶媒ａと相溶性のある溶媒ｂ中に前記電極を浸漬して電極に含まれている前記溶媒ａを抽出する第３の工程と、前記電極を乾燥した後にプレスして所定の厚みとする第４の工程とからなる電極の製造方法において、前記第３の工程において溶媒ａの溶媒ｂへの拡散を円滑にする手段を用いることを特徴とする電極の製造法。
【請求項２】　前記第３の工程における溶媒ａの溶媒ｂへの拡散を円滑にする手段が、溶媒ｂを連続的に供給する、溶媒ｂを連続的にポリマー溶液ａ′を含む電極に噴霧する、溶媒ｂを撹拌する、超音波を溶媒ｂ中に通過させる、電極を振動させる、第３の工程を実施する装置を振動させる、または溶媒ｂを加温するのうちのいずれかであることを特徴とする、請求項１記載の電極の製造方法。
【請求項３】　請求項１または２記載の方法で製造された電極を、正極または負極の少なくとも一方に用いることを特徴とする非水電解質二次電池。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
また、第３の工程における溶媒ａの溶媒ｂへの拡散を円滑にする手段が、溶媒ｂを連続的に供給する、溶媒ｂを連続的にポリマー溶液ａ′を含む電極に噴霧する、溶媒ｂを撹拌する、超音波を溶媒ｂ中に通過させる、電極を振動させる、第３の工程を実施する装置を振動させる、または溶媒ｂを加温するのうちのいずれかであることを特徴とする。